

アジア原子力協力フォーラム（FNCA） 「2019 スタディ・パネル」の開催について

平成 31 年 3 月 7 日（木）、三田共用会議所にて、アジア原子力協力フォーラム（FNCA）「2019 スタディ・パネル」を下記のとおり開催する。

FNCA 参加国地域における原子力エネルギーや原子力利用が高まるにつれ、参加国は、発電の導入に際し、法的整備や人材育成など、適切な原子力発電基盤整備は重要であるとの認識を共有してきた。かかる背景の下、昨年を引き続いて、原子力の法的分野に関し、豊富な知識や経験を有する国際機関等との連携を促進することとし、主題に「法的、規制的枠組みから見た原子力関連活動に関わる環境影響評価」を設定して、発表と議論を予定。

記

1. 主 催 内閣府・原子力委員会
協 力 経済協力開発機構・原子力機関（OECD/NEA）

2. 開催日 平成 31 年 3 月 7 日（木）

3. 開催場所 三田共用会議所 3 階 大会議室（CDE）

4. 参加予定国

オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本※、カザフスタン、韓国、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム 他

※ 日本からは、岡芳明原子力委員会委員長及び委員、和田智明 FNCA 日本コーディネーター他が出席予定。日本の同分野に於ける有識者、及び海外から、参加各国代表の他、IAEA/RCA 及び OECD/NEA 法委員会関係者、米国原子力規制委員会（NRC）からの講演者を招聘している。

以上

アジア原子力協力フォーラム（FNCA） 「2019 スタディ・パネルプログラム」

日 付：平成31年3月7日（木）
場 所：三田共用会議所
主 催：内閣府・原子力委員会
協 力：経済協力開発機構・原子力機関（OECD/NEA）

平成31年3月7日（木）

プレスオープン部分（10:00～10:40）

セッション1：開会（10:00～10:15）

- ・開会宣言、挨拶 佐野利男原子力委員（会合議長）
- ・参加者自己紹介
- ・アジェンダ確認
- ・集合写真

セッション2：基調講演（10:15～10:45）

XXXXXXXXXX（日本原子力発電株式会社 開発計画室）
「原子力発電事業者としての環境影響評価への取り組み」

セッション3：「(EIA)に関する国際的な法的枠組み」

- ・プレゼンテーション（10:45-11:25）
 - ・質疑・応答（11:25-11:40）
- （OECD/NEA Ms. Kimberly S. Nick）

セッション4：「原子力に関する（EIA）への取り組み」

（Part-1）

- ・プレゼンテーション1：米国の例（11:40-12:10）
（NRC 委員 Mr. Stephen G. Burns）

（Part-2）

- ・プレゼンテーション2：加盟国の概況（13:10-14:00）
- ・プレゼンテーション3：日本の概況（14:00-14:30）
（宮森征司 一橋大学大学院法学研究科 特任講師）
- ・プレゼンテーション4：加盟国の概況（14:45-15:45）

セッション5: パネル・ディスカッション (15:40-16:25)
(モデレータ : Ms. Kimberly S. Nick)

セッション6: クロージング (16:40-16:50)

・ 閉会挨拶 (佐野委員)